

第1回「日本の美しい手技基金～後継者育成事業助成～」 応募用紙

締切： 2024年12月20日（金）当日消印有効

応募日：202 年 月 日

1. 産地組合概要

組合名 法人は必ず法人格を記入ください	(フリガナ)	代表者 氏名	(フリガナ)
組合 所在地	(フリガナ) 〒		
伝統的 工芸品名		電話番号	() -
代表メール アドレス		FAX番号	() -
会員数		職員数	
主な事業 内容			

産地組合の現状と今後の展望
過去の職人育成実績 実施した時期、育成した職人の人数や規模、どのような結果みられたかなど記入

2. ご担当者問い合わせ先

担当者氏名		電話番号	() -
ご所属		FAX番号	() -
メールアドレス		連絡可能な 曜日・時間帯	

3. 応募事業の概要

事業の名称			
実施期間	助成対象期間は2025年5月～2028年4月ですので、この期間内に実施する必要があります 2025年 月 日～ 年 月 日		
受講予定者 人数	名	指導者 人数	名
実施場所 所在地及び 施設概要	所在地 施設名称 施設概要 施設の種類（✓をつけてください） ☐ 研修施設 ☐ 共同作業所 ☐ 博物館や産業会館内 ☐ 1事業所/製造企業内 ☐ その他（ ）		

1. 応募事業の実施目的	本事業をおこなう理由、事業によって実現したい目標を記入してください
2. 後継者育成事業の概要	何をどのような方法で修行を行うかなどの全体像を記入してください
3. 実施体制	組合と指導者のほかに、後継者育成事業に関わる団体・法人・職人の役割をそれぞれに記入してください
4. 指導者	指導者全員の氏名・所属・経験年数・選定理由を記入（プロフィールあれば別紙添付）

4. 実施計画

応募事業の具体的な内容について、どの時期にどのような技術や工程を教えるのかご記入ください。

指導内容ほか実施予定事項		終了時にめざす状態
1 年 目	2025年5月～10月	(6ヶ月目)
	2025年11月～2026年4月	1年目終了時点
2 年 目		
	2026年5月～10月	(1年6ヶ月目)
3 年 目	2026年11月～2027年4月	2年目終了時点
	2027年5月～10月	(2年6ヶ月目)
	2027年11月～2028年4月	3年目終了時点

5. 受講予定者

応募事業で育成の対象となる受講者情報について、ご記入ください。応募時点で未定の場合は、決定時期を記載して提出ください。決定次第、追加提出いただきます。

※受講者が3名以上の場合は、うち任意の3名のみの情報で構いません。

■ 受講者1

氏名	(フリガナ)	生年月日	歳（2024年12月時点）
指導開始年月 (予定を含む)	年 月		
選抜理由			
現在の技術レベル			

■ 受講者2

氏名	(フリガナ)	生年月日	歳（2024年12月時点）
指導開始年月 (予定を含む)	年 月		
選抜理由			
現在の技術レベル			

■ 受講者3

氏名	(フリガナ)	生年月日	歳（2024年12月時点）
指導開始年月 (予定を含む)	年 月		
選抜理由			
現在の技術レベル			

6. 予算計画

助成金の使途について、募集要項「対象経費」を確認の上、費目、使途、単価、個数等の内訳が分かるように記入してください。(c)助成申請額の合計額は上限80万円/年で、3年間の総額は最大240万円までです。

※単価、明細、按分根拠、支払先などが確認できない費用は対象外となります。

※報告時に請求書や領収書の写しを提示いただく可能性があります。

※謝金規程、賃金規程の提出がない場合は謝金・人件費は経費として認められません。

1年目の予算計画

※交通費以外の、単価10万円以上の支出については、見積書をご提出ください（なお、10万円以上の固定資産は対象外です）

費目および算出根拠	(a) 金額	(b) 自己負担、 他の補助金等	(c) 助成申請額 = (a)-(b)
施設利用料			
道具・材料費			
リース・レンタル代			
設備修繕費			
謝金			
委託費			
人件費			
旅費・交通費			
印刷費			
その他（ ）			
合計額			

2年目の予算計画

※交通費以外の、単価10万円以上の支出については、見積書をご提出ください（なお、10万円以上の固定資産は対象外です）

費目および算出根拠	(b) 金額	(b) 自己負担、 他の補助金等	(c) 助成申請額 = (a)-(b)
施設利用料			
道具・材料費			
リース・レンタル代			
設備修繕費			
謝金			

委託費			
人件費			
旅費・交通費			
印刷費			
その他（ ）			
合計額			

3年目の予算計画

※交通費以外の、単価10万円以上の支出については、見積書をご提出ください（なお、10万円以上の固定資産は対象外です）

費目および算出根拠	(c) 金額	(b) 自己負担、 他の補助金等	(c) 助成申請額 = (a)-(b)
施設利用料			
道具・材料費			
リース・レンタル代			
設備修繕費			
謝金			
委託費			
人件費			
旅費・交通費			
印刷費			
その他（ ）			
合計額			



助成金応募総額 _____円

他の助成金・補助金・受託事業の状況 応募事業について受領中・申請中・申請予定の助成金などの資金があれば、その名称と金額を記入してください ☐ 受領中 ☐ 申請中・申請予定
--

以上